

討議事項	3) 企業トピック「備品購入にまつわるシステム紹介」
	備品購入システムとして、Net2Bというシステムについて説明された。アスクルなど他社のシステムと比較して価格が高い商品があれば価格交渉が可能。また、自社専用のカタログを作成することで「蛍光ペンならこれ」と厳密に1品目まで絞ることができる。また、取り扱いのない商品も取り扱い依頼に対応可能。更に、月締めで全店舗の購入結果レポートから傾向を読み取り、購入に偏りがあれば注意を促すことができる。また、発注代行機能によってNet2Bが取り扱っていない商品もNet2Bを経由して発注することができる。ただしオプション費用がかかる。Net2B導入後、各店舗10%前後の備品購入費用がコストダウンできた。
	各社導入している備品購入システムと比較、初期導入費用や承認システム、ポイント制度などについても情報を交換した。
	4) コスト問題研究部会 質問コーナー
	下記質問への回答内容について情報を交換した。
	単身赴任者への手当について
	Q1: 通常社員の住宅手当金額を教えてください。
	Q2: 単身赴任者住宅の家賃負担の有り、無しを教えてください。
	(家賃負担有りの場合はその負担率又は金額)
	Q3: 単身赴任者住宅の水道光熱費負担の有り、無しを教えてください。
	(経費負担有りの場合はその負担率又は金額)
	Q4: 単身赴任者への交通費の支給について教えてください。
	Q5: 単身赴任者手当又は他の手当の支給について教えてください。
	※役職や勤続年数、赴任地の距離等を考慮した支給内容も詳しくご回答頂ければ参考になります。
	次回開催
	平成28年10月12日(水)
	午後1時～5時
	PCSA会議室